

令和7年度 事業報告書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

特定非営利活動法人 思齊社

1 事業の成果

八頭町の場合を例にとり、基幹産業である農業の主品目は「米」であるが、米不足から令和6年度末にかけて生産者米価15,000円/袋となり高騰を続けている。酒米の生産者米価は一般米と同等で、生産面積の拡大を図ることが好ましいが、いずれにしても米を中心とした生産基盤で、ようやく生産原価とほぼ同等になってきた。

農業生産者において、主要作物の生産転換をする必要があり、「トウモロコシ」・「生姜」、次いで「ニンニク」・「ねばりっこ」・「ラッキョウ」など、販売価格が米の5倍くらいになるので畑作物を取り入れることが好ましい。

八頭町における産業基盤を作っていくためには、八頭町の農業を基軸として、生産量の拡大・自然特性を生かした高品質な作物を六次化し、生産量は市場に対して安定供給が図れる100t程度。産業基盤を作っていくためには、それ相応の設備投資が必要となる。

(1) 有機物・化学肥料を扱う農業技術について、過去の実践者の聞き取り及び調査を行った。

高品質作物を安価に生産するための技術が必要となるので、有機物で堆肥を製造することが最も効果的と考えられ、これを用いて土壌改良及び肥料設計することで高品質作物が安定的に生産できると考えられる。

(2) 又、味の素ヘルシーサプライとの連携で、バイオスティミュラントとしてのアミノ酸液肥の利用促進の兆しが予測される。そこで、コシヒカリ・酒米の実験結果として、効果が認められた。今後において、作物の高品質化を目指すとき、アミノ酸肥料の多用化を進めることが重要になっている。

次に、前年度よりSDGsの考え方を根底に置き農産物の販売促進を強化することが必要である。

今後、数年かかるものと思われるが、八頭町の観光・農業を併合した産業基盤が構築されるものと期待される。

(3) 収穫祭は神事のみ執り行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(円)
(1) 環境保全することを念頭に置き、いにしえより伝わる地域の文化及び一次産業の技術	有機農業・現代農業の技術の聞き取り及び調査	令和7年4月1日～令和8年3月31日 継続	八頭町	6人		0
(2) 同業者・異業種間の交流により、経済活動の活性化を図る事業	バイオスティミュラントの検討 山田錦、肥料設計の調査	令和7年4月1日～令和8年3月31日 継続	八頭町	8人	鳥取県東中部	0
(3) 団体の運営又は活動に関する連絡、助言、交流又は援助の事業	収穫祭 神事のみ	令和7年11月3日	従事者	2人	2人	10,000

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)

(備考)

- 1 2の(1)については、事業毎に事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載する。
- 2 2の(1)のうち、「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載する。
- 3 2の(2)については、事業毎に事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び支出額をそれぞれ記載する。
- 4 2の(2)については、定款上「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、当該事業年度に実施しなかった場合も「実施しなかった」旨を記載する。

Index

(法第28条第1項「前事業年度の財産目録」)

令和7年度 財産目録

令和8年3月31日現在 ✓

特定非営利活動法人 思齊社
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
手元現金	8,624	
郵貯銀行普通預金	93	
未収金		
流動資産合計		8,717 ✓
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
有形固定資産計		0
(2) 無形固定資産		
無形固定資産計		0
(3) 投資その他の資産		
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		8,717 ✓
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金		
預り金		
流動負債合計		0
2. 固定負債		
長期借入金	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
正味財産		8,717 ✓

Index

(法第28条第1項「前事業年度の財産目録」)

令和7年度 貸借対照表

令和8年3月31日現在

特定非営利活動法人 思齊社
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金	8,624		
郵貯銀行普通預金	93		
未収金			
流動資産合計		8,717	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
有形固定資産計		0	
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計		0	
(3) 投資その他の資産			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			8,717
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
預り金			
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
長期借入金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期正味財産繰越額		8,717	
当期正味財産増減額		0	
正味財産合計			8,717
負債及び正味財産合計			8,717

Index

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類(定款にその他の事業が掲げられている場合の活動計算書)」)

令和7年度 活動計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(特定非営利活動法人 思齊社)

(単位：円)

科目	特定非営利活動に係る事業	合計
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費		
2 受取寄附金		
受取寄附金	10,000	10,000
3 受取助成金等		
受取民間助成金		
4 事業収益		
5 その他収益		
受取利息		
雑収益		
経常収益計	10,000	10,000
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
人件費計	0	0
(2) その他経費		
支払利息		
会議費	10,000	10,000
その他経費計	10,000	10,000
事業費計	10,000	10,000
2 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬		
人件費計	0	0
(2) その他経費		
管理]支払手数料		
管理]寄付金		
管理]雑費	0	0
その他経費計	0	0
管理費計	0	0
経常費用計	10,000	10,000
当期経常増減額	0	0
III 経常外収益		
1 固定資産売却益		
経常外収益計	0	0
IV 経常外費用		
1 過年度損益修正損		
経常外費用計		
経理区分振替額		
当期正味財産増減額	0	0
前期繰越正味財産額		8,717
次期繰越正味財産額		8,717

前事業年度の年間役員名簿

特定非営利活動法人 思齊社

役名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
理事	坂尾 文正		令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日	
理事	田中 信一郎		令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日	
理事	坂本 淳史		令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日	
理事	田中 康夫		令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日	
理事	中嶋 繁夫		令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日	
監事	石本 靖敏		令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日	
監事	小谷 廣太郎		令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日	

(備考)

- 1 「役名」の欄には、理事、監事の別を記載する。
- 2 「住所又は居所」の欄には、鳥取県特定非営利活動促進法施行条例第3条第1項に掲げる書面によって証された住所又は居所を記載する。
- 3 「就任期間」の欄には、左に記載された役員全員について記載し、「報酬を受けた期間」の欄については、報酬を受けたことがある役員のみについて記載する。

Index

前事業年度の会員名簿

特定非営利活動法人 思齊社

	氏名	住所又は居所
1	坂尾 文正	
2	田中 信一郎	
3	坂本 淳史	
4	田中 康夫	
5	石本 靖敏	
6	小谷 廣太郎	
7	伊藤 勇	
8	坂尾 成正	
9	橋本 正紘	
10	伊吹 直仁	